

●ブラジル治安情報(世界最多殺人数であるブラジル)

7日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は2009年全世界の殺人件数ランキングでブラジルがワースト1である旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1. 国連薬物犯罪事務所(UNIDC)が発表した2011年グローバル殺人調査(2011 Global Study on Homicide)によると、ブラジルは2009年世界一の殺人件数(被害者数43,909件)を記録した。次いでインドの40,752件であった。

2. 2010年には全世界で46.8万人が殺害され、1995年から2008年までアジア及び欧米において殺人率が減少しているものの、ブラジルの殺人率は16%上昇している。世界平均殺人率は10万人当たり6.9人である。

●クリチバ治安情報(限定的な自転車専用道路解放に対するデモの発生)

24日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、クリチバ市において日曜・祝祭日のみ限定的に公道の一部を自転車専用道路として解放したクリチバ市に対し、恒常的に平日も解放するよう求めた自転車による反対デモが実施された旨報じているところ、概要を次の通りお知らせします。

1. デモ行進活動日時

10月23日午前

2. デモ行進場所

ルシアノ・ドゥッチ現クリチバ市長宅前及びクリチバ市が解放した公道における自転車専用道路上(市内セントロ地区の約4KM)

3. 主催組織名及び参加者

ソーシャルメディア等により参集した自転車愛好家等

4. 参加者数

男女延べ人数約300人

5. デモ行進目的

23日、レジャーを目的として公道においてレジャー用自転車専用道路(Circuito Ciclofaixa de Lazer)を日曜・祝祭日(月1回)のみ限定的に解放(2012年第2四半期まで)したクリチバ市に対し、通勤等利用のためにも恒常的に平日も解放するよう求めたもの。

6. デモ形態

主催組織側:主に自転車によるデモ。横断幕及びポスター利用。